

広報

No.134

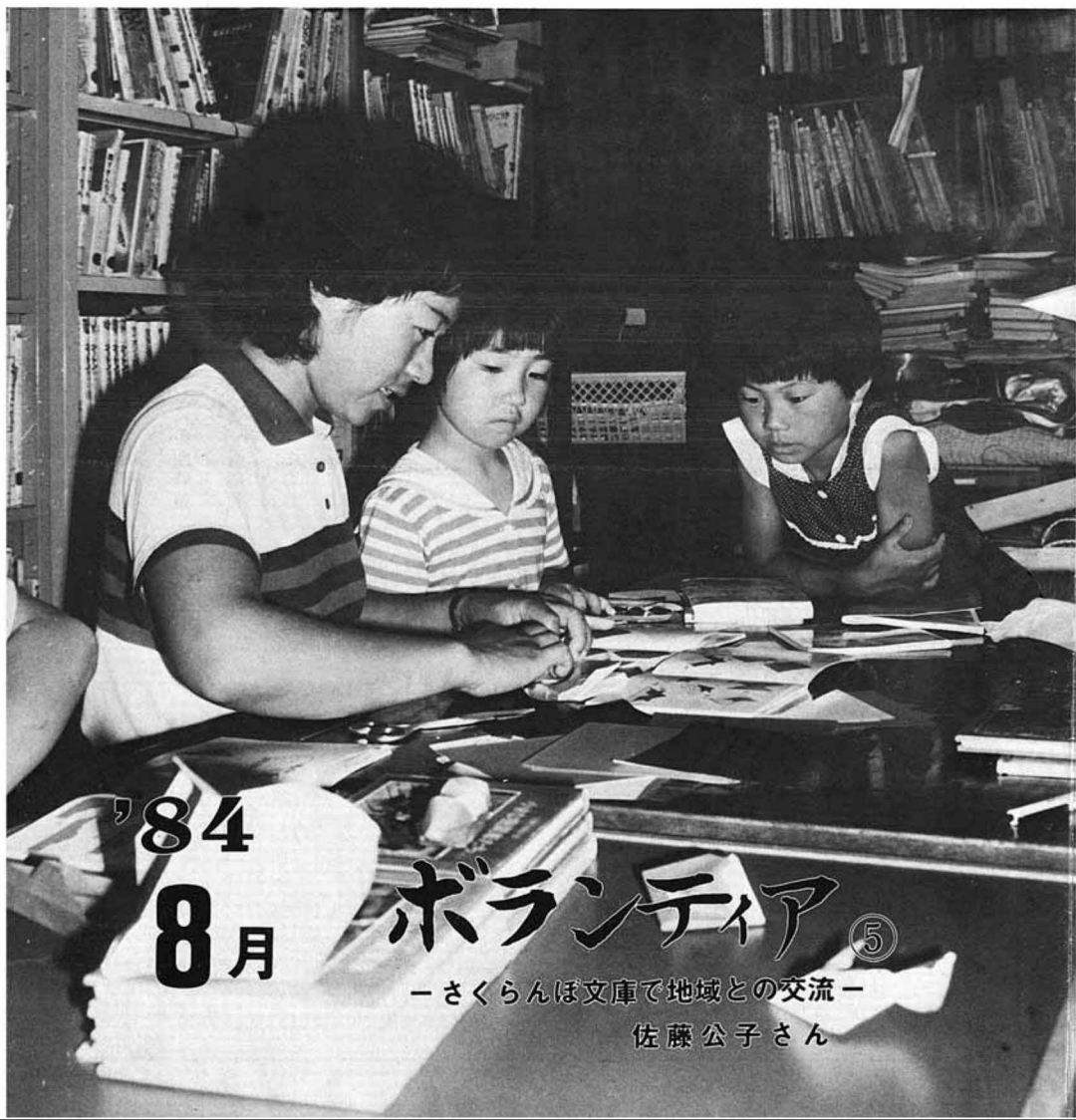
くらみ

昭和59年8月15日

発行・編集 国見町企画課

おもな内容

国保税について	2～3
新農業委員決まる	4
ふるさとの文化財	5
おしらせ	6～7
公民館だより	8～9
わだい	10



'84

8月

ボランティア ⑤

— さくらんぼ文庫で地域との交流 —

佐藤 公子さん

58年度に使った医療費

一世帯あたり25万4千円



今年の国保会計に占める医療費の総額は、歳出総額の九一・七％にあたる五億一千七千二百五十万円の給付額となり、年間一世帯あたりでは約二十八

これを月割りにすると、四千二百五十万円の給付額となり、医療費が少なくなれば、負担すべき国保税が少なくなるのは

国保のしくみです。健康に注意する、ちよつとした心がけが国保の家計を助ける要因なのです。

国保税率決まる

当初予算に対し
一千万円の減税

国保税は、他の健康保険などの保険料にあたるもので、医療費など保険給付の財源になります。五十九年度国保税は、五十八年度決算剰り金の中から一千万円を減税に充て、予算額は二億四千三万六千円と、前年度に比べ五・四％増の予算額となります。これは、一世帯あたりでは十三万三千七百二十五円、一人あたりでは四万二千六百一十一円になります。

一人八万五千円の医療費

一人八万五千円の医療費。これは、一人あたりでは約八万五千円の大きな金額となります。

昨年度の給付実績では、一世帯あたり約二十五万四千円(負担していただいた国保税は約十三万三千元、一人あたりでは約七万五千元(同じく国保税は三万九千

昭和五十九年度国民健康保険特別会計予算総額は、五億五千六百万円で、昨年度に比べ三・九％増の予算規模となりました。また、本年度の国保税の税率改正が、七月の臨時議会で決まりました。今年、行政改革による国庫補助金の減額、医療費の増加などで五・四％の増となりました。今月は、おもに国民健康保険と国保税についておしらせします。

59年度 国保税率

- | | | | |
|------|---------|------|---------|
| ①所得割 | 3.94% | ②資産割 | 31.40% |
| ③均等割 | 15,320円 | ④平等割 | 21,820円 |
| | (1人) | | (1世帯) |

保険税額算定例 (町の平均世帯の場合)

- ・所得額 1,457,000円
 - ・課税標準 1,197,000円
 - ・固定資産税額 46,315円
- | | | |
|------|-----------------------|---------|
| ①所得割 | $(\frac{3.94}{100})$ | 47,161円 |
| ②資産割 | $(\frac{31.40}{100})$ | 14,542円 |
| ③均等割 | (15,320) | 61,280円 |
| ④平等割 | (21,820) | 21,820円 |

国保決定年税額 144,800円
※最高限度額は35万円です。

健康を守るには

あなたの健康は、あなた自身の日ごろの健康管理によることが大きいのです！

日常生活に気を付け、偏食せず栄養のバランスを考え、適度な運動・ストレスの解消などで健康の保持増進を考えてみましょう。

もし病気になるたら、お医者さんの指示に従い療養に心がけ、一日も早く治すことが大切です。

健康は、お金で買えない宝物であることを考えて下さい。

平素の健康管理を

健康に自信過剰はいけません。病気はいつのまにか元気な身体に忍びこんできます。家庭の健康管理者、おかさんの責任は重大です。



被保険者証は大切なものです

お医者さんにかかるときは、国民健康保険被保険者証を忘れずに持参して下さい。急病以外でないかぎり、休日や時間外に診療を受けることはつしみましょう。



病気を早く治すには養生が一番

お医者さんがいくら良い治療をしても、指示どおり養生をしなければ病気は早く治りません。



健康はマズ家庭から

家族そろって、楽しく話す時間がありますか？ 昔ながら笑えるような時間をもてますか？ ストレスややみを解消するよう努力しましょう。



生活のリズムが乱れていませんか

快眠・快食・快便に心がけ、体の調子を注意深く観察して下さい。早期発見・早期治療は、健康を守るうえで大切です。



お医者さんを信頼しましょう

治療効果や病状の経過をみて、お医者さんは治療をします。あの医師この医師と転々せず主治医を信頼して、病気を早くなおして下さい。



緊急にそなえて

家族の血液型、アレルギー等の症状、ホームドクター、緊急病院等の電話番号をひかえておき、どんなときにもあわてないように心がけましょう。



地区	氏名	年数
小坂	仲高野 長谷川 野鶴 周安 助雄	2
藤	大野 斎八 斎藤 地槻 雅一	4
田	八井 井上 八巻 浅野 佐々木 菊地 大松 菊池 泰地 半沢 斎藤 遠藤 菅野	2 2 2 3 4 4 2
大枝	瀬戸 幸一	5
大木戸	武田 藤原 斎藤 村上 佐藤 長谷川 吉田 芳タカ 助男	2 3 2 2 7 6
森江野	斎藤 藤田 彦衛 蓬賀 賀次 八引 石川 村上 安部 小幡 佐藤 喜トラ	2 2 2 2 2 2
	菅野 野部 阿部 春良 雄	7

健康優良家庭紹介

(合計五十六世帯)

新農業委員決まる

会長に 引地孝さんが四選



会長 引地孝さん



会長職務代理人 吉田進さん

◆新農業委員

引地 孝 (60歳) 現 会長

吉田 進 (55歳) 現 会長職務代理人

山崎字熊野前一二

松田平治 (46歳) 現

貝田字山ノ神前五五の三

阿部三郎 (60歳) 新

大木戸字耕野内七

齋藤太郎 (72歳) 新 農業共済

推せん

貝田字立久根二二

渡辺善一 (59歳) 新

高城字田中二

菊地平助 (52歳) 現

石母田字上原六五
齋藤光吉 (56歳) 新 議会
推せん

徳江字館ヶ崎一七
櫻沢長次 (57歳) 新 議会
推せん

光明寺字山田一一
佐久間英明 (58歳) 現
藤田字中沢六、三
菊地光二 (53歳) 新
塚野目字沢一五
熊坂正一 (58歳) 新
内谷字東脇一五
渡辺茂吉 (66歳) 現
泉田字畔田五
佐藤俊雄 (58歳) 新 農協
推せん

泉田字川南二八
高野忠男 (56歳) 新
森山字中ノ目六七
玉手昭市 (57歳) 新 議会
推せん

西大枝字竹ノ内一六
野村和夫 (53歳) 現
小坂字板橋二四
後藤昌伸 (55歳) 現
川内字内上六
佐藤政一 (52歳) 新 議会
推せん

小坂字小坂四〇
石川博義 (54歳) 現
森山字塚ノ前二四
佐藤文男 (56歳) 現
西大枝字宮ノ内二

身近にある野草薬草

②

ゲンノシヨウコ



昔から下痢止めの妙薬として使われてきた薬草。夏の土用の丑の日ごろになると、全国各地でこの花が満開になります。

花は、径一・五cmぐらい、花卉は五枚で白色または紫紅色(東日本は白、西日本は紫紅色)の花が咲きます。茎が地面をはうが、斜めに伸び、枝を多く出し、葉は対生で深い切り込みがあります。

花が終わると、果実は種子を放出して、五枚の果皮が上方に巻きかえります。この姿がおみこしに似ているので、ミコシグサの別名があります。

似たものに、毒草のウマノアシガタやキツネノボタン若葉のとき間違えられますが、ゲンノシヨウコは、茎にはほぼ直角に毛が生え、キツネノボタンの毛は、葉に対して上向きに伏しているように生えるので区別できます。

ゲンノシヨウコは、タングラム、クダミナタラ、決明子(少しほうじたもの)五グラムを土びんで煎じて、お茶がわりに飲みます。

ゲンノシヨウコは、タングラム、クダミナタラ、決明子(少しほうじたもの)五グラムを土びんで煎じて、お茶がわりに飲みます。

ゲンノシヨウコは、タングラム、クダミナタラ、決明子(少しほうじたもの)五グラムを土びんで煎じて、お茶がわりに飲みます。

ゲンノシヨウコは、タングラム、クダミナタラ、決明子(少しほうじたもの)五グラムを土びんで煎じて、お茶がわりに飲みます。

ゲンノシヨウコは、タングラム、クダミナタラ、決明子(少しほうじたもの)五グラムを土びんで煎じて、お茶がわりに飲みます。

ゲンノシヨウコは、タングラム、クダミナタラ、決明子(少しほうじたもの)五グラムを土びんで煎じて、お茶がわりに飲みます。

ゲンノシヨウコは、タングラム、クダミナタラ、決明子(少しほうじたもの)五グラムを土びんで煎じて、お茶がわりに飲みます。

▲薬用▲
土用の丑の日ごろは、タンニが最も多量に含まれます。その時期に全草をとり、水洗いし陰干しに。
下痢止めに 一日量二十グラムを水四百ccで半量になるまで煎じて服用。便通にも効果があります。

▲薬用▲
高血圧予防に
ゲンノシヨウコ十グラム、ドクダミ十グラム、決明子(少しほうじたもの)五グラムを土びんで煎じて、お茶がわりに飲みます。

ゲンノシヨウコは、タングラム、クダミナタラ、決明子(少しほうじたもの)五グラムを土びんで煎じて、お茶がわりに飲みます。

ゲンノシヨウコは、タングラム、クダミナタラ、決明子(少しほうじたもの)五グラムを土びんで煎じて、お茶がわりに飲みます。

ゲンノシヨウコは、タングラム、クダミナタラ、決明子(少しほうじたもの)五グラムを土びんで煎じて、お茶がわりに飲みます。

ゲンノシヨウコは、タングラム、クダミナタラ、決明子(少しほうじたもの)五グラムを土びんで煎じて、お茶がわりに飲みます。

ゲンノシヨウコは、タングラム、クダミナタラ、決明子(少しほうじたもの)五グラムを土びんで煎じて、お茶がわりに飲みます。

ゲンノシヨウコは、タングラム、クダミナタラ、決明子(少しほうじたもの)五グラムを土びんで煎じて、お茶がわりに飲みます。

ゲンノシヨウコは、タングラム、クダミナタラ、決明子(少しほうじたもの)五グラムを土びんで煎じて、お茶がわりに飲みます。

ゲンノシヨウコは、タングラム、クダミナタラ、決明子(少しほうじたもの)五グラムを土びんで煎じて、お茶がわりに飲みます。

ゲンノシヨウコは、タングラム、クダミナタラ、決明子(少しほうじたもの)五グラムを土びんで煎じて、お茶がわりに飲みます。

(山野草カラー百科から)

任期満了に伴う町農業委員の一般選挙は七月十日告示され、十五名の選挙委員の定数に対し同数の立候補者数のため、無競争当選となりました。
一方、選任委員として、議会から推せんされた四名、農協および農業共済組合からの推せん各一名が選任され、計二十一名が新しく農業委員として今後三年間、活躍されることになりました。

七月二十七日、初総会において、引地孝さんが会長に、吉田進さんが会長職務代理人に互選されました。また、県農業会議一号委員には会長の引地さんが指名されました。

ふるさとの文化財 ⑤

町史跡 岩淵遺跡

菊池利雄

文時代中期のもので、直径が七、四の円形状をなす竪穴住居であり、三本の主柱と垂木を組合せた骨組みに、萱屋根を覆いたもので、住居の中央部には長さ六十センチの石囲炉、入口部には長径が三・二に達する石組複式炉が設置され、複式炉としては、全国的にみて最大規模のものである。

遺跡からは、複式炉埋設土器、小形注口土器、土師器杯、須恵器杯、石鎌、石斧等が出土しており、町の教育委員会で保管がなされている。

岩淵遺跡のある中山原一帯の地は、旧石器の局部磨製石斧等

を出土した中山遺跡、平安時代の製鉄遺跡である山居遺跡など、旧石器、縄文、弥生、そして歴史時代と、遺跡と遺物の散布地が多く、今後の詳しい調査が待たれる地域である。

昭和四十九年この遺跡の発掘を担当された、目黒吉明氏の指導により、町および国見町郷土史研究会、大木戸地区岩淵遺跡復原工事協賛会によって、縄文期における縦穴式住居が復原され、昭和五十一年二月には、町の史跡に指定されている。

参考文献 国見町史一・二巻「国見の文化財」国見町文化財調査報告書第四集

岩淵遺跡は高城字岩淵にあつて、後藤忠一氏が昭和四十七年に、所有する畑の耕作中に発見されたもので、翌四十八年に町教育委員会と福島大学考古学研究会とによって、発掘調査が行われ、縄文中期（BC三〇〇〇〜二〇〇〇年）から平安時代にかけての長い期間にわたつて、人々の住んでいた複合住居跡であることが判明した。

遺跡は厚樫山の山麓から東にのびる、中山原と呼ばれる台地の北端部にあつて、北から東側にかけては、牛沢川の浸食によつて形成された、高さが十ほほどの、川岸段丘上にある高燥地で段丘の下面には、飲料水として利用される湧水もあり、居住地として恵まれた条件下に立地している。

このうち、第一号住居跡は縄



■表紙 カメラ歳時記 ⑤ 「ボランティア」

読書活動で地域との交流



活動のあとをうけて、文庫を開き現在に至っています。

「もう五年になるんですね。遠くから嫁にきたんで、早く地域の人たちとなじもうと思つて始めたんです。この文庫で、子供たちを覚えることができ、その親さんもわかるようになり、地域の人たちとのふれあいがありました。」と公子さん。

本は、県立図書館と町の公民館から借りたもので、それに自分の本と寄贈していただいた本などの約六百冊ほど備えてあるとのこと。本は、本の貸しだしのかわり、紙しばいを読んで聞かせたり、おり紙などの指導をしています。経費は、すべて公子さん個人で賄つているとのこと。

「児童図書は、こちらに嫁に来る前から興味を持っていて、本はだいぶ購入していました。近所の子がよく借りにきていました。」と話す佐藤公子さん（石母田字弁天沢一七の二・三十四歳）。

月三回ほど、自分の家の離れ座敷を開放し、さくらんぼ文庫を開いています。

公子さんは、昭和五十一年から公民館で始まった、母と子の公民館活動の指導者の一人として活躍され、その経験を生かし興味を持ってもらいたいですね」と話す公子さんです。

「自分の都合で日時が変更になることがあるんです。そんなときの子供たちへの連絡がなかなか難しくして……。それと、ぜひお母さん方にも児童図書への興味を持ってもらいたいですね」と話す公子さんです。



農業共済組合 職員を募集



伊達地方農業共済組合では、昭和六十年採用職員を募集いたします。

募集要領などは、次のとおりです。

▽受験資格

昭和三十六年四月二日以降生まれの方で、高校以上卒業および卒業見込みの国見町出身または在住の男子。

▽受験手続き

申込用紙を請求、必要事項を記入し、同組合総務課に提出してください。

▽受付期間

九月二十一日～九月二十五日

▽試験期日

十月七日(日)

※詳しくは、伊達地方農業共済組合(保原町大字大泉字大地内

一〇四七五―三二二六へおたずねください。

福祉年金

受給者のみなさんへ



八月に、福祉年金の受給を受けた方は、お早めに、福祉年金証書を、町役場年金係まで提出してください。

提出期間は八月末日までです。

福島県知事選挙

8月13日 告示

9月2日(日)投票 午前7時～午後6時

不在者投票 8月13日～9月1日まで

※くわしいことは役場内選挙管理委員会におたずねください

～みんなそろって投票しましょう～

献血バスが来町

―八十一名が献血―

七月二十日、献血バスが来町し、小坂小学校前、国見電子前、役場前の三か所で献血活動を行いました。

今回は、八十一名の方々が献血をしてくださりました。ご協力ありがとうございました。

次回の献血バスの来町は、九月十九日の予定となっておりますので、みなさんのご協力をお願いいたします。

献血ありがとうございました

(順不同・敬称略)

小出秀雄	長尾勝美
高橋豊寿	斎藤忠一
佐藤洋一	原田トシエ
安孫子正	本田みさ子
徳江博典	高橋富美子
佐藤利夫	中山ミエ子
若林利子	稲尾和行
斎藤忠志	高橋勝彦
後藤武比古	伊勢文朗
熊坂桂子	小畑雅晴
佐藤武夫	後藤征男
斎藤マサイ	飯塚佳淑

鈴木茂	赤坂正弘
熊坂正	板橋敬光
熊多ミツ子	梶地義信
高橋博	野村ヨシ子
黒田勝夫	鈴木泰子
我妻喜一	岡崎長市
星徳弘	後藤徳良
大波健	菅野信朗
吉田久美子	高橋康弘
大津森治	森口恵美子
村上健一	沢田恵美子
斎藤早苗	穴戸キヨ
引地由則	斎藤喜正
阿部洋一	遠藤喜正
吉田とき子	寺島みさ子
佐野功	藤田裕二
高橋喜久	藤田裕二
松浦惣一	藤田裕二
吉田良男	斎藤雄一
小池芳男	木住野耕一
秦清一	大森忠治郎
鈴木信也	吉田英夫
大竹ツネ	新田要輔
幕田道夫	佐藤光信
国井邦夫	佐藤光信
五十嵐秀樹	佐久間幸司
羽根田孝司	村幸司

ミスピーチが来庁

福島県のモモを全国にPRする本年度のミスピーチ十人のうちの五人が、七月二十六日、そらのワンピースに身をたくつみ、役場を訪問しました。

矢野啓二郎福島市農政部長に連れられた斎藤昌子さん(福島市・二十歳)らは、「新鮮であまくおいしい福島のももをしっかりとPRしていきます」と語り職員から盛大な拍手を受けていました。

また、渡部助役は「身体をこわさずに、元気で頑張ってください」と激励しました。なお、お盆ころ帰省客でにぎわう東北自動車道国見サービスエリアでも、ミスピーチが活躍します。



▲渡部助役と五人のミスピーチ

戸籍の窓口

(7月受付分)

出生おめでとうございます

子の名	保護者	部 落
悟 (さ と る)	鈴木 章	川 内
恵利佳 (え り も か)	鈴木 一男	川 内
知世 (ち む と も よ)	大沼 剛司	川 内
学 (ま な ぶ)	高橋 芳美	山 北
正景 (ま さ き と)	武田 常儀	山 北
子 (け こ)	市川 厚博	山 北
那 (か な)	佐藤 定雄	山 北
之 (ひ ろ し)	菊池 眞 賢	山 北
人 (ま い さ と)	阿部 賢一	山 北
美 (あ い み)	斎藤 実	山 北
也 (ゆ や)	高橋	山 北

ご結婚おめでとうございます

氏 名	部 落
高野 真紀夫	石母田東
及川 明 美	石母田東
高橋 守	山崎小館
長谷川 京子	源宗山西

おくやみ申し上げます

氏 名	年 齢	部 落
武田 正 明	62	第 三
瀬戸 とみ子	65	上 野
村上 菊 壽	80	山 根

人口と世帯

8月1日現在(前月比)7月中のうごき

人	男 5,870人 (+3)	転 入	12人
	女 6,185人 (-2)	転 出	19人
口	計12,055人 (+1)	出 生	11人
世帯数	2,862戸 (±0)	死 亡	3人

この計画書は国土利用計画法に基づき策定されたもので、直接開発事業の実施をはかるものではありませんが、長期的な町の土地に関する基本方向を示し



国土利用計画(国見町計画)が策定されました

◆国見町理容・美容新睦会から一万円(今年で七年目)

町社会福祉協議会に

善意の窓

写真がありません



町では、町制施行三十周年記念行事の一つとして、町のあゆみ写真展を、文化祭開催中に展示いたします。合併以来の、町のあゆみを知るうえでの貴重な写真をお持ちの方は、ぜひ、ご協力くださるようお願いいたします。お持ちの方は、役場企画課(☎4132 有線四七五へ)一報ください。

たものです。閲覧希望の方は、役場企画課までおいでください。

◎ 8月は道路を守る月間です

※道路を安全に正しく利用するために!

<p>○積載物の落下を予防しましょう!!</p>	<p>○道路にかぶった立木等を伐採しましょう!!</p>
<p>○あき缶・ごみの投げ捨てはやめましょう!!</p>	<p>○道路は作業場ではありません!!</p>
<p>○占用工事は道路管理者の許可を受けましょう!!</p>	<p>○道路に物を置かないようにしましょう!!</p>

◎道路を守る月間推進標語

「住む人の心をうつすよい道路」

国見町役場 建設課

お よ め

8月 葉月(はつき)

9月 長月(ながつき)

21日(火) 小中学校二学期始業式	1日(土) 二十十日・防災の日
22日(水) 一粒万倍日	7日(金) 白露
23日(木) 処 暑	10日(月) 満月・十五夜
30日(木) 防災週間	15日(土) 敬老の日

心配ごと相談日

場所: 役場二階相談室(東側入口からお入り下さい)
 時間: 9時~12時
 こまったことや、相談ごとがありましたら、お気軽にご相談下さい。秘密は絶対に守ります。
 (相談員)

8月25日(土) 吉田 正雄・長谷川キン
 9月5日(水) 阿部 俊恒・阿部 キク
 9月14日(金) 佐野 市郎・玉手マルヨ

公民館だより

少年仲間づくり教室

キャンプ研修会

七月二十一日～二十三日

雲山子供村

国見町公民館
☎85-2676
(有) 4156



▲テント張りも協力して



▲なかなかの手さばき

▲ファイヤーを囲んで楽しくダンス



◀カレーの味はかくべつ



▶坂道もなんのその
(雲山へ登山)

文化団体紹介

アート、83会

代表樋口成子

「アート、83会」とは、一九八三年十一月に発足した美術団体で、油絵を中心に描く会のことです。月に二回、十名の会員が集まり、第二・第四土曜日の夜、七時半から九時半までの二時間を定例の学習会とし、石原晃雲先生の御指導を受けながら油絵を描いています。

私たち会員は、女性ばかりですが、みんな絵が好きで、描きたくて描きたくてしようがない者同志が集まっています。いわば洋画同好会なのです。この会が発足する前は、各々、絵の展覧会などに出かけては多くの絵を鑑賞していました。そして、「もし、自分たちもあんな絵が一枚でも描くことができます……。」と思っていたのです。しかし、そう思うだけで、実際には油絵とはどういうものかさえもわからず、もちろん、絵筆も握ったことがなかったのです。なかなか実現しないのであります。たまたま、子供に手がかからなくなり、自分を見つめる時間が出た者や

仕事の疲れをいやそうとしていた者が洋画という共通の趣味をもち、会った時にそんなお話をしているうちに「思いきってやってみよう。」ということになり、この会が誕生したわけなのです。

発足してまだ間もないのですが、三枚目の油絵に挑戦している者もいます。作業のし方には個人差があるので、自分のペースに合わせてモデルを選んだり、キャンパスの大きさを考えたりして楽しみなが描いています。時には、同じモデルを描いたり、野外写生会などを計画したりして、学習会に変化をもたせています。



心に残った キャンプファイヤー

飯塚麻紀



「わあ」
みんなが声をあげたとき、赤い火がポツとついた。顔のあたりがあつて大きな声でうたった。
「もえろよもえろ」
をうたった時、火はさつきより大きくもえた。そしてみんな、うたったり、おどったりした。そのうちに空には、星がいつぱい出てきた。いきおいよくもえていた火もだんだんよくなってきてしまつた。だんだんとさむくなつてきた。

さいごのおどりは、残っている力をだして、せいはいおどつた。さいごは、花火だ。星をつけて、ドンと火花があがつた。きれいなのでみとれてしまつた。もうおわりだ。火もきえる。なんだかとてもみじかかつたように思つた。

次の日、家にかえつてから、家の人に、キャンプファイヤー

の時のことをはなした。そのよるは、ぐっすりねむつた。とても心に残ったキャンプファイヤーだつた。

猛暑の下、好プレー続出 小坂Aチームが優勝

第五回少年ソフトボール大会は町教育委員会主催、公民館主管で七月三十一日午前八時から山崎運動場で行われ、小坂Aチームが優勝した。

この大会には町内の各小学校区の小学四・六年生の男女で編成した十五チームが参加した。開会式で大会長の堀切光孝教育長、来賓の佐藤善右工門町長、佐藤康雄審判長らが「暑さに負けず最後まで元気にプレーをしてください」とあいさつをした



▲熱戦を展開したソフトボール大会

あと、須田寛志君が元氣よく選手宣誓、大会長の試球式のあとプレーボールとなつた。

各選手たちは暑さに負けじと仲間同士声をかけ合つて元気にプレーを続け夏休み一日を楽しくすごした。

尚成績は次の通り
①小坂Aチーム ②小坂Bチーム ③町東チーム ④山崎南チーム

短歌教室に参加して

森山 佐久間幸雄



公民館が募集した町民学校、「短歌入門」に応募、二十二名の同級生とともに楽しく学ばせていただきました。

私のような粗野な人間が短歌を詠むなどとは、私自身が信じられないことでは、しかし先生の話を聴いているうちに、本氣になつてやってみようという氣になつたのです。先生は「いつも短歌をつくる氣持が必要だ」と言われました。五回目の晩、

藤田に向かって進行中、ふと半

田山の上に細い月が見えたのです。「時迫り歌会に急ぐフロントに半田山頂の三日月絵の如し」

また先生は「喜びや悲しみを表現するのが歌だ」とも言われました。「信じ得ぬ同級生の訃報届き来て未だ若きのに他人事ならず」、こんな調子で短歌でなく雑歌ですが、できそうな氣がしてきました。

あと残る一回で終了です、私はこの短歌入門がクラブを結成し、永く続けていきたいと願っています。「ゆたかなる人生築く糧として歌詠む会をつくり育てん」。

テニス教室に参加して

森山 吉田まき子

私は、町民学校のテニス教室が開校されると知りさっそく申し込みました。

私を含めた参加者の皆さんたちは、ほとんどが初心者で初歩から実践にいたるまで指導していただきました。

テニス教室は、六回という短かい回数でしたが、今まで家での仕事が多く、人と接する機会の少なかつた私にとっては、この教室で、若い人から年配の人まで、幅広い層の人々ときあ

いができ、テニスのことはもち

ろん、いろいろな話しに花が咲き、とてもいい勉強になつたと思つています。私にとつて、初めてのテニスではありましたが、ラケットにボールがあたらず、はじめの頃は大変でしたが、回が深まり、つれて皆さんとの交流も深まると、テニスというスポーツの楽しさが理解できたような氣がします。

短かい期間ではありましたが、スポーツを通して多くのの人々と知り合い、体を動かして実際に経験したことは非常に有意義であつたと思つています。これからもこのような機会があつたら積極的に参加して活動していきたいと思つています。

なおクラブが結成されましたので皆様もいかがですか。

会員募集 国見テニスクラブ

この度、町テニス教室卒業生でテニスクラブ(軟式)を結成しました。晴天の下、白球を追いかけて健康な体づくりをしてみませんか、愛好者のみなさんの入部をお待ちしています。

- 一、練習日 毎週金曜日
- 一、場所 町民体育館
- 一、時間 午後一時三十分から
- 一、連絡先 公民館 ☎二六七六

わ
だ
い



園児たち 白バイに乗る

去る七月二日、藤田幼稚園で、第三回交通安全を行いました。折しも県警察発足三十周年記念とあって桑折署のご好意により、桑折警察署の白バイ二台と福島分駐隊の白バイ二台が、園庭に見えました。

交通係、白バイ隊員五名の方の指導で、「とびだしをしないように」とのおはなしと、白バイ・パトカーの展示・同乗が行われました。

日ごろ園児たちは、パトカーや白バイは遠くからながめるだけで、こんなに近くで見るのははじめてで、車体の大きさや、いろいろな機械に目をパチクリしかも一人一人、パトカーと白バイに乗れるとあって大よろこび。自分たちでサイレンをならしたり、無線でおはなしたり、さながら、本物の白バイ隊員や交通係のよう。さっそうとした白バイ隊員や

パトカー交通係の方にお礼をいって、去りゆく姿に園児たちは、いつまでも手をふって「さようなら」をしていました。またとない経験で「大人になつたら婦人警官になりたいなあ」「白バイ隊員になりたいなあ」と夢がふくらむ園児たち。あこがれのおじさんと約束もきつと守ってくれる事でしょう。



▲白バイに乗る園児

人形で

交通安全を呼びかける

去る七月十四日(日)、森江野交交通安全母の会(斎藤ミツ会長)が主催となり、森江野と大枝の季節保育所で、母と子の交通安全教室が開催されました。

交通事故の多発しやすい夏休みを前に、交通安全知識の乏しい幼児とその母親を対象に、昨

年に引き続き交通安全巡視員を招いて開催されたものです。交通安全巡視員の人形を用いての講話に、約百二十名の幼児と母親は熱心に聞き入っていました。

母親は子供の鏡です。母親自身も正しい交通ルールを身につけて模範を示してほしいものです。



▲熱心に聴き入る児童と母親たち

小屋館出土品を 寄贈

七月十八日、佐藤イクヨさん(小坂字小屋館一六)は、自宅前の畑から出土した古銭などを町教育委員会に寄贈しました。

これは、亡夫の佐藤源蔵さんと昭和二十二年頃、開墾中に発見したもので、縄文式石器二点、中世の須恵器片四点、中国銭十五枚です。今まで大切に保管していたのですが、町の歴史を

知るうえで大切なものならば、散逸してしまわないうちに、このたび寄贈されたものです。

小屋館跡は、伊達成宗のいん居館のあったところといわれ、須恵器片と中国銭は、これを物語っているものです。

なお、中国銭は、古銭研究家の須田泰山さんによれば、唐時代のものが二枚、北宋時代のものが十三枚もあり、貴重なものといえます。

町では、大切に保管して、今後、展示会などで活用を計る考えです。



▲佐藤イクヨさん



▲寄贈された小屋館出土品

～ 国見町民憲章 ～

1. あたたく、たすけあう町をつくりましょう。
1. 楽しく働いて、豊かな町をつくりましょう。
1. すこやかで、よろこびに生きる町をつくりましょう。
1. 力をあわせて、すがすがしい町をつくりましょう。
1. 教育と文化を高め、希望にみちた町をつくりましょう。

編集日記

○七月中旬の梅雨明けから、連日三十度を越す猛暑続き。でも、この暑さで、生育が遅れていた水稲や桃などの果物も、どうにか例年並みに戻り、この分で見ると五年続きの冷害はさけられそうです。

○染しかつた小、中学校の夏休みも、もうすぐ終わりますが、まっ黒に日焼けした子供たちの元気な顔が見られることと思います。夏休みの気分がなかなかないと思いますが、交通事故にあらいたないよう、十分注意してください。